

5月まで 播種可能で 多収の とうもろこし 中生品種 「ゆめつよし」

耐倒伏性で南方さび病にやや強いため、5月下旬まで播種可能で、繁殖経営向けの中生の晩の多収品種です。

- 山口県、香川県、長崎県、大分県、宮崎県で奨励品種に採用されています。
- 播種期： 相対熟度RM127の中生の晩です。西南暖地では4月～5月下旬までに播種してください。5月下旬より遅く播種すると、南方さび病の被害を受けるおそれがあります。栽植密度は6500本/10アールとします。
- 茎葉処理型除草剤のワンホープ乳剤に耐性があります。

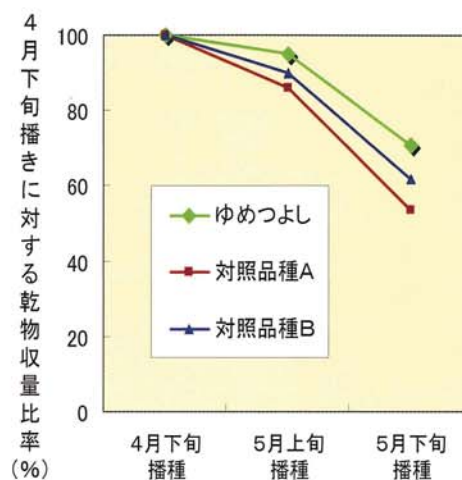
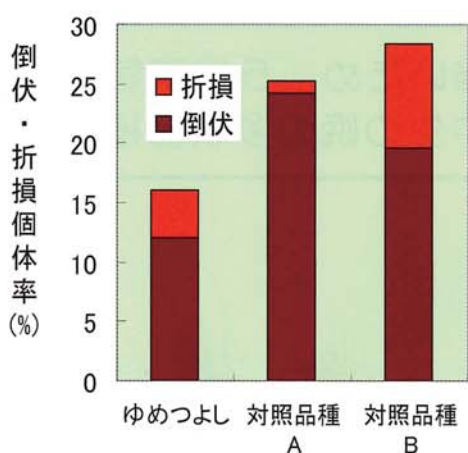


栽培適地；西南暖地（九州、中国、四国地方）

● 特長を活かした栽培利用方法

この熟期の品種としては乾雌穂重割合が高い品種です。「ゆめそだち」と比べると乾雌穂重割合が低く、乾物収量が多いことから、多収品種を必要とする繁殖経営に適しています。

同熟期の春播き用品種に比べて、倒伏に強く、晩播栽培で多発する南方さび病にやや強いので、4月上旬～5月下旬まで播種が可能です。播種期を幅広くとれることから、青刈り利用も可能です。



特 性 一 覧 表

熟 期	RM1 27クラス
播 種 期	4月上旬～5月下旬
栽 植 密 度	6500本/10アール
耐 倒 伏 性	極 強
ごま葉枯病	極 強
南方さび病	やや強
茎葉TDN含 量	高
雌 穂	大

【育成機関】 問い合わせ先:

(独)九州沖縄農業研究センター 都城研究拠点

トウモロコシ育種グループ

電話:0986-24-4275 FAX:0986-24-4283